

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年1月30日

上場会社名 株式会社 ジーダット
 コード番号 3841 URL <http://www.jedat.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 石橋 真一
 (氏名) 増山 雅美

TEL 03-5847-0312

上場取引所 JQ

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第3四半期 | 1,649 | — | 264 | — | 294 | — | 74 | — |
| 20年3月期第3四半期 | 1,321 | △13.4 | 1 | △99.5 | 60 | △78.5 | 38 | △78.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 3,890.05 | — |
| 20年3月期第3四半期 | 1,959.54 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|-------|---|-------|---|--------|------------|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % | 円 銭 | 円 銭 | |
| 21年3月期第3四半期 | 2,918 | — | 2,467 | — | 84.5 | 128,499.56 | — | |
| 20年3月期 | 2,970 | — | 2,409 | — | 81.1 | 125,511.95 | — | |

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 2,467百万円 20年3月期 2,409百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | — | — | 2,000.00 | 2,000.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 2,000.00 | 2,000.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-----|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,080 | △2.6 | 240 | 8.2 | 270 | △8.4 | 55 | △72.1 | 2,864.58 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3頁【定性的情報・財務諸表等】「4.その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-------------|---------|-------------|---------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 21年3月期第3四半期 | 19,500株 | 20年3月期 | 19,500株 |
| ② 期末自己株式数 | 21年3月期第3四半期 | 300株 | 20年3月期 | 300株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 21年3月期第3四半期 | 19,200株 | 20年3月期第3四半期 | 19,500株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。平成21年3月期の連結業績予想については、当社が現在入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は業況の変化等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3頁【定性的情報・財務諸表等】「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

米国における金融市場混乱の影響が拡大するなかで、当社企業グループは、主力製品「 α -SX」の自動設計製品を中心に、顧客毎の設計生産性の向上に直結するような機能強化及びサービス・サポート体制の強化を図ることで競争激化に対応し、一方で利益率の高い自社開発製品の販売に注力し、第2四半期連結累計期間までの業績は、当初予想値を上回る実績をあげることができました。

しかしながら第3四半期以降、世界的な景気後退局面は未曾有の速度で悪化を辿り、我国主要産業の大手企業においても非常に厳しい経営環境に晒されております。当社企業グループの主要な顧客である半導体関連及び液晶関連の製造業界においても、生産量の大幅な落ち込みや価格下落による利益率の悪化等の影響から、設備投資の凍結、予算の見直し・先送りの傾向が一層強くなってきております。このような市場環境の著しい悪化は、当社企業グループの業績にも影響し、当第3四半期においては当初計画を下回る実績となりました。

当第3四半期連結累計期間の総売上高は1,649百万円となり、営業利益は264百万円、経常利益は294百万円となりました。また四半期純利益については、平成21年1月28日に公表いたしました「平成21年3月期第3四半期の有価証券評価損に関するお知らせ」に記載のとおり、当社が保有する「その他有価証券」に区分される有価証券の減損処理による投資有価証券評価損121百万円を特別損失として計上するため、74百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 当第3四半期連結会計期間末の総資産、負債、純資産の概況

総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して52百万円減少し2,918百万円となりました。内訳としては、流動資産が306百万円減少し1,587百万円、固定資産が253百万円増加し1,330百万円となりました。固定資産の増加は、第1四半期における長期預金の増加300百万円その他、第2四半期におけるソフトウェアの増加36百万円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して110百万円減少し451百万円となりました。内訳としては、買掛金が74百万円減少し74百万円、未払法人税等が86百万円減少し28百万円となった他前受金が102百万円増加し213百万円となりました。

四半期純利益は74百万円となり、その結果純資産は前連結会計年度末と比較して57百万円増加し2,467百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末の81.1%から84.5%となりました。

(2) 当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ144百万円減少し、1,203百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、以下の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、242百万円の収入となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益が172百万円、前受金の増加102百万円、売上債権の減少140百万円があった一方、仕入債務の減少74百万円、法人税等の支払額が179百万円等があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、348百万円の支出となりました。主な要因は無形固定資産の取得38百万円、長期預金への預入300百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、38百万円の支出となりました。これは配当金の支払によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第4四半期以降も更に景気後退の局面は継続すること、当社企業グループの主要な顧客である半導体関連及び液晶関連の製造業界は、殊に厳しい状況下にあることから、当社は平成21年1月28日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成21年3月期通期（連結・個別）の業績予想を修正いたしました。

当連結会計年度の業績予想は、連結売上高2,080百万円、営業利益240百万円、経常利益270百万円、当期純利益55百万円を見込んでおります。

なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業グループの事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合がありますことをご承知お祈いします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計基準等の改正に伴う変更)

① 第1四半期連結会計期間より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用しております。評価基準については、原価法から原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。

これに伴う損益に与える影響はありません。

③ 第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

これに伴う損益に与える影響はありません。

④ 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号(平成5年6月17日(企業会計審議会第一部会)、平成19年3月30日改正))及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号(平成6年1月18日(日本公認会計士協会 会計制度委員会)、平成19年3月30日改正))が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、平成20年4月1日以降にリース取引開始となる契約からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

これに伴う損益及びキャッシュ・フロー計算書等における重要な項目の金額に与える影響はありません。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,203,592 | 1,348,367 |
| 受取手形及び売掛金 | 281,013 | 421,216 |
| たな卸資産 | 15,681 | 27,965 |
| 繰延税金資産 | 29,107 | 56,056 |
| その他 | 61,329 | 45,232 |
| 貸倒引当金 | △3,200 | △4,800 |
| 流動資産合計 | 1,587,524 | 1,894,038 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 23,987 | 24,845 |
| 無形固定資産 | 42,235 | 8,252 |
| 投資その他の資産 | | |
| 長期貸付金 | 3,847 | 5,902 |
| 繰延税金資産 | 206,572 | 181,926 |
| 長期預金 | 1,000,000 | 700,000 |
| その他 | 54,096 | 155,946 |
| 投資その他の資産合計 | 1,264,516 | 1,043,775 |
| 固定資産合計 | 1,330,739 | 1,076,873 |
| 資産合計 | 2,918,264 | 2,970,911 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 74,691 | 148,788 |
| 未払法人税等 | 28,871 | 115,204 |
| 賞与引当金 | 40,910 | 87,790 |
| その他 | 306,599 | 209,298 |
| 流動負債合計 | 451,072 | 561,081 |
| 負債合計 | 451,072 | 561,081 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 760,007 | 760,007 |
| 資本剰余金 | 890,558 | 890,558 |
| 利益剰余金 | 847,237 | 810,948 |
| 自己株式 | △32,676 | △32,676 |
| 株主資本合計 | 2,465,125 | 2,428,836 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 0 | △21,740 |
| 為替換算調整勘定 | 2,065 | 2,732 |
| 評価・換算差額等合計 | 2,065 | △19,007 |
| 純資産合計 | 2,467,191 | 2,409,829 |
| 負債純資産合計 | 2,918,264 | 2,970,911 |

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 1,649,083 |
| 売上原価 | 471,193 |
| 売上総利益 | 1,177,889 |
| 販売費及び一般管理費 | |
| 役員報酬 | 32,650 |
| 給料及び手当 | 283,179 |
| 賞与引当金繰入額 | 22,148 |
| 研究開発費 | 306,576 |
| その他 | 268,518 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 913,073 |
| 営業利益 | 264,816 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 8,503 |
| 投資有価証券売却益 | 2,000 |
| 受取研究開発助成金 | 17,424 |
| その他 | 2,090 |
| 営業外収益合計 | 30,017 |
| 営業外費用 | |
| 為替差損 | 198 |
| 営業外費用合計 | 198 |
| 経常利益 | 294,635 |
| 特別損失 | |
| 投資有価証券評価損 | 121,940 |
| 特別損失合計 | 121,940 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 172,695 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 95,703 |
| 法人税等調整額 | 2,302 |
| 法人税等合計 | 98,005 |
| 四半期純利益 | 74,689 |

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|----------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 172,695 |
| 減価償却費 | 13,269 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △1,600 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △46,879 |
| 受取利息 | △8,503 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △2,000 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 121,940 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 140,203 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 12,283 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △74,097 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 102,121 |
| その他 | △17,679 |
| 小計 | 411,753 |
| 利息の受取額 | 10,314 |
| 法人税等の支払額 | △179,725 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 242,342 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △14,464 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △38,469 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 2,000 |
| 貸付金の回収による収入 | 2,024 |
| 定期預金の預入による支出 | △300,000 |
| その他 | 859 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △348,050 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 配当金の支払額 | △38,400 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △38,400 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △666 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △144,774 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,348,367 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,203,592 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 平成19年3月14日)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号 平成19年3月14日)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

該当事項はありません。

「参考資料」

(要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：千円)

| 科 目 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年12月31日) |
|----------------|--|
| | 金額 |
| I 売上高 | 1,321,127 |
| II 売上原価 | 424,774 |
| 売上総利益 | 896,352 |
| III 販売費及び一般管理費 | |
| 1 役員報酬 | 23,150 |
| 2 給料手当 | 271,606 |
| 3 賞与引当金繰入額 | 22,826 |
| 4 研究開発費 | 286,306 |
| 5 のれん償却額 | 53,850 |
| 6 その他 | 237,582 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 895,321 |
| 営業利益 | 1,030 |
| IV 営業外収益 | |
| 1 受取研究開発助成金 | 56,504 |
| 2 その他 | 6,020 |
| 営業外収益合計 | 62,524 |
| V 営業外費用 | 2,804 |
| 1 創立費 | 1,240 |
| 2 為替差損 | 1,552 |
| 3 その他 | 12 |
| 営業外費用合計 | 2,804 |
| 経常利益 | 60,750 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 60,750 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 26,099 |
| 法人税等調整額 | △3,560 |
| 四半期純利益 | 38,211 |

(要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日) |
|-----------------------|--|
| 区分 | 金額 |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 税金等調整前四半期純利益 | 60,750 |
| 2. 減価償却費 | 6,843 |
| 3. のれん償却額 | 53,850 |
| 4. 賞与引当金の増減額(減少：△) | △40,547 |
| 5. 受取利息 | △5,920 |
| 6. 売上債権の増減額(増加：△) | 184,724 |
| 7. たな卸資産の増減額(増加：△) | △3,635 |
| 8. 前受金の増減額(減少：△) | 103,363 |
| 9. 仕入債務の増減額(減少：△) | △88,361 |
| 10. その他 | △51,351 |
| 小計 | 219,716 |
| 11. 利息の受取額 | 4,106 |
| 12. 法人税等の支払額 | △135,679 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 88,143 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 1. 有形固定資産の取得による支出 | △4,696 |
| 2. 無形固定資産の取得による支出 | △2,629 |
| 3. 投資有価証券の取得による支出 | △121,940 |
| 4. 貸付金の回収による収入 | 1,994 |
| 5. 長期性預金への預入による支出 | △700,000 |
| 6. その他 | △233 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △827,505 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 配当金の支払額 | △29,250 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △29,250 |
| IV 現金及び現金同等物に係わる換算差額 | 94 |
| V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△) | △768,517 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,917,379 |
| VII 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,148,861 |